

令和元年 山岳パトロール情報(積丹岳)

実施日：令和元年5月14日（火）

- ・積丹岳（標高1,255m）の婦美コースを往復する山岳パトロールを実施しました。
- ・当日の天候は快晴で登山口の気温は午前8時時点で21℃、風速1mでした。
- ・登山口から4合目までは登山道に雪はありませんが、標高500m付近からは積雪により登山道が不明瞭となるので、道迷いには十分注意が必要です。
- ・山頂直下のハイマツ帯付近までは積雪があり、スキーで登山可能でしたが、急斜面で雪面のクラックが認められたので、雪崩に注意が必要です。
- ・スキーで下山する際は、転倒によるケガや樹木との衝突に気をつけましょう。

■ 登山道等の状況



登山口休憩所の状況



積丹岳三合目の状況



標高500m付近の状況



標高800m付近の状況



標高1100m付近の状況



スキー滑走の状況（標高1000m付近）

■ 雪崩に注意！



標高900m付近におけるクラックの状況

■ 積丹岳山頂から余別岳方向の残雪状況



■ 道迷いに注意！



標高700m付近の下山状況

標高が高い山岳地ではまだ多くの雪が残っており、斜面では雪崩の危険性もあります。ビーコン、スコップ、プローブ等の雪山装備を必ず携行し危険箇所には近づかないようにしましょう。また残雪で登山道が不明瞭となるので、ハンディGPSやコンパス等を携行し、下山時には周囲をよく観察しながら慎重に行動しましょう。